

第249号

令和6年3月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5115・FAX (0532) 48-7811



施設建物大規模修繕工事が着々と進んでいます!!

上部：特別養護老人ホーム 作楽荘・ケアハウス 美光ハイム(1月完工)

下部：特別養護老人ホーム 麗楽荘・ケアハウス 和光ハイム(3月完工予定)

情報

目次

2024年介護報酬改定で介護職員はどう変わる！	2
社会福祉法人一誠福祉会 財務部長 小島 寛晶	3
ご挨拶 トラちゃん万歳	3
社会福祉法人一誠福祉会後援会 副会長 尾崎まこと	3
喫茶会 一誠福祉会 初釜茶会	4
社会福祉法人一誠福祉会後援会 副会長 滝川 裕治	4
事業報告 施設建物大規模修繕事業	5
特別養護老人ホーム 麗楽荘 荘長 鈴木 恒也	6
記録 三河赤引の糸	6
社会福祉法人一誠福祉会 総務部長 青山 勉	7
研修 社会福祉施設長資格認定講習を終えて	8
麗楽荘居宅介護支援事業所 ケアマネ主任 夏目 香里	8
新入職員紹介	9
回顧録 小学校でのこと(一)	10
「百分史」のための覚え書き	10
ベルヴューハイム ティーカー利用者 地宗 一郎	10
施設だより	11
*作楽荘	18
お披露目会 管理栄養士 副主任 柵木 祐紀	
*シヨートステイ作楽荘	
おやつが楽しみ 介護士 主任 安藤 裕司	
*美光ハイム	
鍋を囲む会 事務員 加藤直生 江	
*倶楽荘	
屋敷レクリエーション 介護士 川上 達也	
*GHくらら	
恵方巻 節分会 介護士 副主任 野澤 尚弘	
*ス楽荘	
日頃の備え 介護士 二見 広子	
*ベルヴューハイム	
玄関 飾 事務員 清川 萌音	
*ベルヴューハイム ティーカー	
手作りおやつ 介護士 嶋 絃見	
*DSC吉かわ	
節分イベント 介護士 木村 久美	
*麗楽荘	
日々の幸せ 介護士 原田千代子	
*デイサービス麗楽荘	
レクゲーム輪っか積み 相談員 夏目 民夫	
*和光ハイム	
その時あなたはどうする 相談員 川上 裕之	
*GHくらら	
お茶会 介護士 牧野 礼子	
*奇楽荘	
新築有名な神社に初詣 介護士 山口 浩二	
*GHきくら	
思い出の場所へ 介護士 武田 尚子	
施設日誌(職員募集中) 編集後記	18
	20

情報

2024年介護報酬改定で介護職員はどう変わる！

社会福祉法人一誠福祉会 財務部長 小島 寛 晶

介護報酬の改定は3年に一度のサイクルで行われ、常にその時代背景や社会情勢の変化で対応ができるように見直しが行われます。厚生労働省は今回全体で1・59%のプラス改定を施し、また現在複数ある介護職員の処遇改善のための加算を一本化すること（6月より）による賃上げ効果などを合わせると2・04%相当のプラス改定になり、介護職員の賃上げが期待できると言われています。すなわち、介護サービスを提供した事業者に支払われる介護報酬は、まさに職員給与の原資そのものと言っても過

言ではありません。近年では内容はともかく改定率の数字だけに目が向いているのかもしれない。この改定では注目すべきポイントがいくつかあります。特に職員の関心が深い賃金に直結する「処遇改善加算」について少し概要を触れていきたいと思えます。

新年度6月より新加算に一本化される伏線として、2月～5月の間、政府は「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づき、介護職員（他職種においてもこの収入を充てることのできるよう柔軟な運用が認められる）を対象に賃上げ効果

が見込まれることを前提とした措置を講じます。金額的には対象サービスごとに介護職員数に応じた必要な交付率を設定し、総報酬額にその交付率を乗じる形で支給するものです。これにより、介護職員1人当たり給与の約2%の引き上げに相当する試算です。

続いて一本化される新加算においては、職種に着目した配分ルールは設けず、事業所内での柔軟な配分を認め、1番下の区分の加算額の2分の1以上を月額賃金の改善に充てることを要件としています。この加算により6年度は2・5%、7年度は2・0%のベースアップが確実に繋がるように加算率の引き上げを目論んでいます。

人材の確保が進まないのは、介護職員の給与が低いということが理由の一つとされています。処遇改善のための加算などの対策で介護職員の給与は、10年前と比べて4万円ほど増加しましたが、他業種で賃上げの動きが相次ぐ中で、未だ相対的に低い状態が続いているのは事実です。この改定は制度ができた2000年以降、2番目に高い引き上げとなっているとのこと。今まさに離職率上昇に歯止めをかけなければなりません。綺麗ごとでは人は確保できません。人と財無くして介護無し。



ご挨拶

トラちゃん万歳

社会福祉法人一誠福祉会後援会豊橋 副会長 尾崎 まとみ

平成三十年六月に一誠福祉会後援会豊橋の理事に、令和五年七月に副会長に就任致しました税理士の尾崎まとみです。

当事務所は、税理士倉橋健二率いる倉橋会計事務所から税理士法人イグラ会計へと組織変更し、現在四人の税理士と職員並びに三匹の飼い猫とともに日々邁進しております。

その内の一匹、十三歳のオス猫のトラちゃんが昨年大活躍致しました。母の日を目前にした五月十二日、豊橋警察署長から「特殊詐欺対策ニヤン(官)」に任命されたトラちゃん。そのトラちゃん

の写真を載せたチラシが、母の日のために花や洋菓子、大福などを買いに来たお客さんに配られました。

豊橋警察署の署長室で行われた任命式から始まり、花屋さんや洋菓子店、和菓子屋さんでチラシを配布する様子が、NHK、東海、メーテレ、中京の各テレビ局の夕方のニュースで大きく報道され、手にしたお客さんは、トラちゃんを見て微笑んでおられました。今でも「特殊詐欺トラ」とインターネットで検索するとニュース動画を見ることができます。

その後、八月一日に豊

川警察署長からも、「特殊詐欺対策ニヤン(官)」に任命され、八月に行われた特殊詐欺撲滅キャンペーンに多大な貢献を致しました。

豊橋市内の蒲郡信用金庫のATMの機械のまわりで、トラちゃんのチラシを見かけた方もいらっしやるかと思えます。また、毎月一回、東愛知新聞に「のんほいパーク」の記事とともにトラちゃんの広告が掲載されています。ぜひ、見つけてください。

捨て猫のトラちゃんが皆さんのお役に立てて、とても誇らしく思います。今年も、新年早々大災害が続く大勢の方が辛酸をなめています。コロナウイルスの蔓延からいまだ解放されていません。

世界各地で戦争が続き、人々の笑顔が戻るのはいつになることでしょうか。そんな中、「義援金を贈る人」「援助活動に出向く人」「物資を贈る人」がいます。

日本では古来、飛鳥・奈良時代に、「租(貨幣)」「庸(労役)」「調(産物)」という可能なもので税金を納める制度がありました。これは支援、助け合いの基本です。

誰かのために！
何かのために！
トラちゃんに続け！万歳。



吾輩はトラである

喫茶去

一誠福祉社会 初釜茶会

社会福祉法人一誠福祉社会後援会豊橋副会長 滝川裕治

一月二十六日、金曜日

ベルヴューハイツ喫茶室に於いて、一誠福祉社会後援会豊橋による一誠福祉会初釜を開催致しました。初釜茶会は施設利用者様及びベルヴューハイツ職員の皆様にも、抹茶を飲みながら、ゆったりとしたひと時を楽しんで頂きたいと思ひ企画致しました。

色紙 龍 日献四海水

大淵老師

香合 独楽 錠鉄造

棗 溢梅詩絵 漆専堂造

茶碗 松鶴 御室焼

御茶 又玄 泉園詰

菓子 花びら餅 若松園

「龍 日献四海水」龍は日々四海の水を献ずると

読みます。

龍は今年の干支であり、仏法を守護する八部衆のひとつ。龍は日々東西南北海から水を集め、大地に恵みの雨を献ずるといふ意味があります。また、龍を高僧、恵みの雨を仏法と読み替え、高僧は世のために日々仏法を献ずるといふ意味も包含されております。さきやかではございませうが、一誠福祉社会後援会豊橋もベルヴューハイツの皆様にお茶を献ずることができればと思ひこの色紙を掛けさせて頂きました。また、茶会で使われる道具は美術的価値が高く、美術鑑賞も楽しんで頂きたいと思ひ、道具を

組みました。

給仕は評議員の波田野きくよ様、ベルヴューハイツ職員様四名、私の息子、私の計七名で担当致しました。当日、茶会が始まると私達は利用者様を笑顔でお迎え致しました。

お菓子は若松園の花びら餅。花びら餅は牛蒡の甘煮と白みそ入りのあんを求肥で包んだもの。新年を祝う菓子であり、牛蒡には長寿を願う意味が込められております。利用者様に花びら餅と抹茶を差し上げると、皆様は口々に「おいしい」と笑顔で喜んでくださいました。

利用者様が笑顔になると、介助されている職員さんも笑顔になり、それを拝見する私達も笑顔になりました。職員の皆様も各々休憩時間にいらっしやっ

て、茶会は和やかな雰囲気包まれました。

私達はいらっしやったお客様お一人おひとりに対して心を込めておもてなしすると、利用者様もお帰りの際には笑顔で礼を仰ってくださいました。中には、杖をつき、わざわざ水屋までお礼のご挨拶に来てくださる方もいらっしやって、私達はとても感動しました。この様な機会を与えてくださった、ベルヴューハイツ職員様に厚く御礼申し上げます。



お道具等を拝見

事業報告

施設建物大規模修繕事業

特別養護老人ホーム麗楽荘 荘長 鈴木 恒也

昨年の 7 月中旬、ベルビューハイツを皮切りに法人の令和 5 年度事業計画であります施設大規模修繕事業がスタートしました。実施施設は作楽荘、美光ハイム、ベルビューハイツ、DSC 吉かわ、麗楽荘、和光ハイムと法人の柱である施設を中心に行われ 2 月中旬の現在、ベルビューハイツ、作楽荘、美光ハイム、DSC 吉かわは、すでに工事が完了し綺麗になった施設がお披露目されております。職員の皆様、綺麗になった施設はいかがでしょうか？



完工した特養作楽荘

麗楽荘は、壁面の亀裂補修、コーキング補修、壁面塗装、タイルの補修がほぼ終了し最終段階の防水工事に移っております。長年、雨が降るたびに、いたる箇所において、雨漏りが発生し職員がバケ

ツを持って飛び回っていましたが、この修繕工事が完了すると雨が降っても安心して業務に集中できるようになると思います。

また、壁面のカラーが以前に比べ落ち着いた色合いとなり屋根に関しては、グリーン系からブルー系に代わり施設に向かって車で走っていると屋根部分のブルーラインがとても目立ち、一般の方々からも注目を集める色合いになっております。

麗楽荘以外の各施設においても、近隣建物や周囲の環境にマッチした色彩になっており、この施設建物大規模修繕工事とおして益々、一誠福祉

会が社会や地域からの関心が集まるのではないかと思います。

麗楽荘の工事風景



そうならば、今まで以上に法人の一員としての自覚を持ち社会や地域の期待に応えていかなければならないと考え、職員の皆様は綺麗に生まれ変わった施設で活躍したいと思います。

記 録

三河赤引の糸

社会福祉法人一誠福祉会 総務部長 青 山 勉

季刊誌「皇室」(日本文化興隆財団) 発刊の第 100 号に、一誠福祉会後援会新城の故海野久榮元会長様(任期平成 15 年(31 年)が先代から繋いできた「赤引の糸」の記事が『神宮神御衣料奉獻神に捧げる清き糸』と題して令和 5 年 10 月に掲載され、今も受け継いで新城市出沢で養蚕業を営んでいる故海野元会長様のご親族より、その書物を寄贈していただきました。

故海野元会長様には生前当法人発行の機関誌「作楽」に平成 23 年(24 年)に掛け、計 3 回、「養蚕 60 年、赤引の糸」と題して

ご寄稿いただきました。その「赤引の糸」につき少しご紹介いたします。

「赤引の糸」のあかは明るいの意味で、光って美しく清浄な糸のことです。三河の絹糸を伊勢神宮へ奉獻する行事は、天武天皇に始まったといわれます。古書には、神御衣祭で供える神御衣は三河産の「赤引の糸」を用いて調進すると記載されています。

養蚕は、明治・大正・昭和の時代には、農家にとって米作・麦作とは別に大切な副業でもありました。どの農家も盛んに養蚕に励み、やがて三河



蚕の飼育(故海野元会長様ご夫妻)

地方の主産業として、畑は桑畑一色となりました。

大正 2 年 4 月、南設楽郡養蚕業同業組合の設立により、東郷村内は養蚕が大いに発展し、盛況となりました。

昭和 7 年、出澤養蚕共同経営組合は 35 戸で発足。稚蚕飼育所を建設し、稚蚕桑園五反歩を耕し、春蚕・初秋蚕・晩秋蚕と年 3 回稚蚕を共同飼育して、それを組合員に分配し、養蚕業の好成績をあげま

した。

更に、東三河乾繭組合ができ、繭検定所の検査を受けて、乾繭取引所をとおして組合員は出来高に応じて販売する仕組みになりました。



糸繰り風景

豊橋は南・北設楽、八名、渥美、宝飯、新城、豊川、豊橋、蒲郡から優良な繭が乾繭取引所に集まり、「蚕都豊橋」と呼ばれました。因みに乾繭取引所は、豊橋と前橋(群馬県)の 2 か所です。

愛知県庁の蚕糸課が管轄していた蚕業取締所、蚕業指導検定所には、技術員が3千人を上回るほどの盛況でした。

しかし、戦時中は、食糧増産のため桑園は減反され、甘藷畑に切替えられたことは余儀なきことでした。絹は航空兵の戦闘服・マフラー・防弾チョッキ・落下傘などの軍需品に使われていました。昭和が終わって平成となり、養蚕は時代の流れとともに諸々の条件が重なり、減産の道を辿りました。平成10年、養蚕部



三河赤引の糸

会は愛知県下では新城JA愛知東農協のみになり、絹の良さを考えると大変寂しい限りでした。さて、この赤引の糸で

すが7月3・4日に、糸7百匁2括を海路でお伊勢様に奉納します。現在は渥美半島先端の伊良湖港から伊勢湾フェリーで鳥羽港に渡っていますが、半島北側の福江港から荷船を借りて2日ばかりで海を渡っていた時代もあり、そのころから、奉献行事は「お糸船」と呼ばれるようになったそうです。太一御用伊勢神宮の旗を掲げたお糸船は、海上では全てに優先したとのことです。

3日に伊勢に渡り、奉献団は神宮会館で一泊。翌日の4日に太一御用の

旗を先頭に、天照皇大神の御札、お糸の唐櫃、五色の幟が連なり、一団は鳥居を潜り、宇治橋を渡り、参集殿まで行き、そこで赤引の糸を献納します。献納を終えた奉献団は、内宮ご正宮を正式参拝。続いて神楽殿で御神楽を拝観して伊勢神宮を後にします。

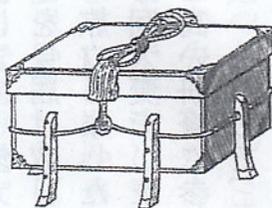


隊列を組み進む奉献団

「赤引の糸」奉献
(左が故海野元会長様)



清らかな赤引の糸は、時を超え、地域をあげて神宮を崇拝してきた三河の人々と、神宮とを結ぶ大切な糸なのです。



【唐 櫃】

研 修

社会福祉施設長資格認定講習を終えて

麗楽荘住宅介護支援事業所 ケアマネ主任 夏 目 香 里

令和五年度社会福祉施設長資格認定講習受講のお話を頂き、自分自身のスキルアップの為、三十三数年ぶりに教科書とにらめっこの日々が始まりました。

受講内容は二カ月ごと送られてくる学習課題（社会福祉概論・人事労務管理論など全十六科目）に取り組み提出する自宅学習と、四泊五日で研修会場に泊まり込みでの集合研修の二部構成で、全ての課題に合格することが求められています。

集合研修は十一月二日から神奈川県のリフォス湘南で行われ、約百五十

名の受講生と共に講義・演習に取り組みました。



講義風景

初日の夜には交流会を兼ねて懇親会が行われ、北海道から沖縄まで全国各地の方々とは食しながら名刺交換をしました。今春から施設長に就いた方やホームレス状態の方の保護や就労支援をしている方等、多種多様な職種の話聞くことが出来、責任者として前向きな姿

勢で業務に取り組み、利用者様・職員の立場も考慮しながら働いている姿が垣間見えました。

慌ただしい研修の中で三日目のみ十六時終了という事で、研修中に仲良くなった茨城県の障害者施設の女性施設長さんと一緒に鎌倉の小町通りや鶴岡八幡宮まで出かけました。大変な研修でしたが、研修仲間も出来楽しく充実した五日間となりました。

今年には介護支援専門員の更新研修も重なり、当初は不安が有りましたが、仕事面では担当利用者様の急変対応等同僚に助けられ、家庭面では夫が家の事や愛犬の通院等も快く引き受けてくれ、無事に終了できた事に感謝申

し上げます。愛犬は私の帰宅を見届け数日後に天国へ旅立ちました。

今回大変でしたがレベルの高い研修に参加させて頂いたことで、様々な新しい出会いが有り、施設運営や人材育成等、今まで知り得なかった知識や発想を得る機会となりました。

令和六年度の介護保険法改定に備え、今回の研修を活かしていきたいと思えます。



研修先のランチは豪華でした

新入職員紹介

(令和5年9月～12月)



今後ともよろしくお願ひします!



- ① 趣味・特技 ② 好きな食べ物 ③ 今はまっていること
- ④ 最近うれしかったこと ⑤ 今の仕事で難しいこと、頑張っていること



館川歩美さん

特別養護老人ホーム 作楽荘
介護士 正職員
令和5年9月1日入職

- ① アニメ、ゲーム
- ② チョコレート
- ③ スプラトゥーン、ピグミン
- ④ 昨年の職員忘年会でユニバーサルスタジオジャパンのチケットが当たったこと。
- ⑤ 利用者様が穏やかな生活を送れるように安全で安楽なケアの提供を心掛けます。



藤原健斗さん

老人保健施設 ベルビューハイツ
介護士 正職員
令和5年10月1日入職

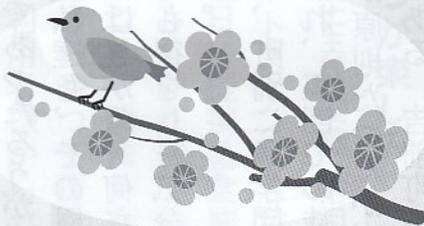
- ① 趣味…スノーボード、ドライブ、バスケットボール
特技…バスケットボール
- ② ラーメン、甘いもの
- ③ ゲーム、ゲーム実況の動画観賞、音楽関係の動画観賞。
- ④ バスケットのシュート成功率が徐々に上がってきており、成長を感じ取れたこと。
- ⑤ 入居者様と関わっていく上で、丁寧な声掛けをすることを念頭に置いて、仕事に励んでいます。



榎本奈月さん

特別養護老人ホーム 奇楽荘
介護士 正職員
令和5年10月1日入職

- ① カフェ巡り
- ② 甘い物
- ③ ゲーム
- ④ 入居者の方に仕事を褒められたこと。
- ⑤ 認知症の方とお話をすることが難しく、日々学んでいます。



佐々木幸雄さん

デイサービスセンター 麗楽荘
運転手 準職員
令和5年10月17日入職

- ① ゴルフ
- ② お寿司
- ⑤ デイサービス利用者様の顔と名前が覚えられないこと。



鈴木久美子さん

特別養護老人ホーム 奇楽荘
介護士 準職員
令和5年12月20日入職

- ① 韓国ドラマ
- ② 肉、甘い物
- ③ 韓国ドラマ
- ④ 友人とのランチ
- ⑤ もともと、人の顔を覚えるのが苦手です。早く覚えるようにしたいです。

回顧録

小学校でのこと(一)

—「自分史」のための覚え書き⑥—

ベルヴェーハイツデイクア利用者 地 宗 一 郎

私は、終戦後、平和日本
の始めての一年生として
吉田方小学校に入学し
戦後の混乱のなかで、忘
れられない小学校生活を
体験した。今号と次号で
は、その中でも、幼い目
を通して心に焼きつけた
いくつかのことを記して
おきたい。

小学校入学への喜びや
期待も、あったかもしれ
ないが、晴れやかである
筈の入学式の記憶は全く
ない。木造校舎は全て焼
失し、焼け残った講堂を
ベニヤ板で区切った一部
屋が、私達の教室であっ
た。真新しいランドセル
も、ぴかぴかの制服もな

い、何ともわびしい小学
校生活の始まりであった。

一年生は、い組とろ組
にわかれ、それぞれが六
十人くらいの賑やかなク
ラスだったと思う。

教科書によつては、印
刷物を家庭で裁断し、厚
紙で表紙をつけて製本し
なければならぬものも
あった。

ランドセルのかわりは、
多くの子が、手製のバッ
グを使っていたように思
う。私も、母親手製のカ
ーキー色のズックのかば
んに長い間、お世話にな
った。写生板も、父親が
ベニヤ板に布でふちどり
し、肩掛けをつけた特製

品であった。

服装やはき物も、各自
自由で、はき物は、わら
じを使っている子も少な
くなく、傘は、重い番傘
が主流だった。

吉田方小学校には、市
街地の学校にない特別な
休暇があった。農家が稲
刈りに忙しくなる九月の
数日、農繁休暇といって
特別の休みが設けられて
いた。忙しい家の仕事を
子供達も手伝うように、
との趣旨であったろうが、
非農家の私達も、その恩
恵だけには与かり、何だ
か、とても得をした気分
であった。

登校は、町別に通学団
が結成され、集団での徒
歩登校が原則だったが、
遠距離にある、吉前町や
五号町の子供達は、雨天

時、町で仕立てられた幌
付きの牛車での登校が認
められており、近在の私
たちは、大いにうらやま
しがったものである。

ただ、ぼつんと運動場
の片隅で、子供達の帰り
を待っていた牛車の光景
は、今も心に鮮明である。
新栄町の、特に私達東
側の子供の通学路は、大
雨が降るとよく冠水し、
田んぼや水路との境がな
くなった。昼過ぎまで、
それが続く時は、魚獲り
の絶好のチャンスだった。
家にとんで帰って、各
各、四つ手や竹みを持ち
出して、通学路での魚獲
りに繰り出すのだった。
ふだんは、道路の上で
魚を追い回す面白さは格
別であった。



外壁が綺麗になりました

施設だより
 作楽荘
 ○お披露目会

管理栄養士副主任 柵木 祐紀

2月3日に地域住民の方々を招き、外壁塗装工事完了のお披露目会を開催しました。本来餅投げを行う予定でしたが、感染状況を踏まえて、つきたてのお餅とお菓子を配り、コーヒーとお茶を振舞う形にしました。



沢山持って行って

地域住民の方がお越しいただけるか、とても不安ではありましたが、多くの方々足を運んでいただき大盛況でした。配ったお餅とお菓子はポリュームが有り、大変喜ばれました。

今回実施できなかった餅投げは、今年の11月に予定している作楽荘文化祭で行うこととし、地域住民の方にまた楽しんでいただければ幸いです。

ショートステイ作楽荘
 ○おやつが楽しみ

介護士主任 安藤 裕司

ショートステイでは、毎週水曜日に提携給食業者に提供していただくおやつではなく、職員が考えた手作りおやつを提供します。利用者様からお預かりしている限られたおやつ代で、見栄えや味、一番は楽しめるものを企画し、おもてなしをしています。



完成品はこちら



最高においしいです

今回はうまい棒を卵で巻いた「うまい棒巻き」を作りました。制作工程の中で利用者様が携われる部分は、お手伝いしていただきながら一緒に作業しました。完成したおやつはとても美味しく、作業も楽しかったと、大きな口を開けて嬉しそうに頬張っていました。これから楽しんでもらえる企画を考え、笑顔で利用して頂けるようにしていきたいです。

美光ハイム

○鍋を囲む会

事務員 加藤 直生 江

冷え込む季節に体がポカポカ温まり、硬い食材を煮ることで消化吸収をよくし、汁にとけだした栄養素をもれなく頂ける「人間のすばらしい知恵」の鍋。その時期がやってきました。

去年は、「キムチ鍋がいいな」との声が多かったのですが、いざ要望を聞くとおひとりだけ、残念ながら却下となりました。
寄せ鍋・ごま豆乳・あごだし・塩こうじから選んでもらい、具材としては初めて「きりたんぽ」を入れてみました。

いつもは皆さんで協力しながら楽しく具材を切

ったり、準備をするのですが今回は事情により出来ず。しかし新鮮な野菜や肉・魚を食べる事ができたので満足されていました。

刻みの方にも食べて頂けるように特別鍋も用意し、各テーブルには鍋奉行がいたようで、きれいに平らげられていました。皆さんが美味しく食べている姿を見ると、よかったと思うと同時に、いつまでも健康で過ごして欲しいと願います。



宝石箱や～

倶楽荘

○昼食レクリエーション

介護士 川上 達也

梅のつぼみが膨らみさわやかな香りが漂う時期になり、日中暖かくなってきました。

さて寒さの厳しい季節と言えば鍋ですね。ユニットの昼食レクリエーションですき焼きを作り、食べました。

職員がキッチンで調理していると通りがかりの入居者様がじつと見えます。声をかけると、「いい匂いがするじゃん」と返ってきました。すき焼きを作っている事を伝えると、「美味しく作ってね」と笑顔で応援してくださいました。

あつあつの鍋からたっぷりとよそい、大きめの容器でお出しすると、「甘くておいしいね」「また作ってね」とほとんどの入居者様が完食してくださいました。

まだ朝夕と寒い時間帯もありますが、美味しいものを食べれば元氣百倍、それを吹き飛ばすことができます。

これからも入居者様に楽しんでいただけるようなレクリエーションの企画を考えていきたいと思えます。



これは松阪牛かい？

GHくらら

○恵方巻・節分会

介護士副主任 野澤 尚弘

イベントランチで恵方巻を食べ、節分会を2月2日に行いました。

今年の恵方巻の方角は、東北東。そのまま、丸かじりは危険なため、5等分に切って、東北東を向いて無言で食べてもらいました。久しぶりのお寿司で入居者様の皆さん大喜びでした。



具沢山でおいしそう

午後のイベントとして節分会を行いました。大



青鬼さん覚悟！

きな青鬼の顔に、豆の代わりに、新聞で丸めた球をぶつけてもらいました。力いっぱいぶつける方や、ぶつけるのが可哀そうと言って、そっとぶつける方もいました。

季節ごとに色々な行事を行ない、入居者様に季節を感じていただき、今日のような笑顔が多くみられるよう今後も頑張っていきたいです。

新楽荘

○日頃の備え

介護士二見 広子

「あけましておめでとうございます。皆さん元気に新年を迎え、なによりです」とその時、入居者様が右に左に揺れ始め、テレビは北陸の緊急速報を伝える画面、そして、翌日には航空機事故。1月後半には、私がコロナに感染し、大変な年の始まりとなりました。

自宅待機中、施設では同僚が頑張ってくれていました。両親は身動きできない私からの家庭内スマホ連絡に、不自由な思いをしながら感染せず乗り切ってくれました。とにかく感謝です。

様々な非常事態が起こ

る今、テレビからの「ヒューマンエラー」の特集が耳にとまりました。

前提として「人はだれでもエラーをする可能性がある。そして、エラーの背景には環境・システム・自然現象・人為的ミスがあり、決してその人だけの問題ではない。エラーの要因を考え、コミュニケーションすること様々な事態に対応する準備ができる」といった内容でした。実際コロナに関しては、施設での感染対策の経験と知識のおかげで冷静に徹底的に行動することができました。

この先、何があっても平常心で無事に乗り切れるように日頃から備えたいと思いました。新たな気持ちで進みます。

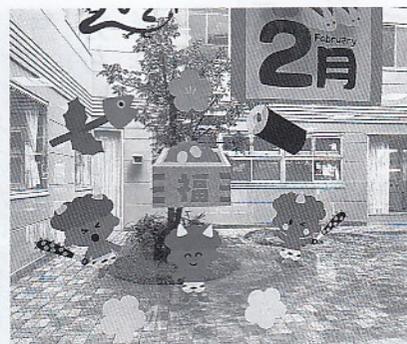
ベルヴェューハイツ

○玄関飾り

事務員 清川 萌音

ベルヴェューハイツでは、正面玄関の飾り付けに力を入れ始めました。事務員3名と栄養士の計4名が順番で担当の月を受け持ち、季節や行事に合った飾り付けを考案・制作して、毎月模様を変えています。

センスも器用さも持ち合わせていない私は、担当の月が近づくにつれて眉間の皺が深くなっている日々ですが、やっと思いで出来上がった飾り付けを、利用者様をご覧になってニコニコされているのを見ると、次の担当月は何を作ろうかしら、



来月が待ち遠しいですね

と先程まであがっていた息も忘れて、4カ月も先のことをすぐそばで考え始めています。

来所された入所者様のご家族様からお褒めのお言葉をいただくことがあり、少しでも明るく活気のある施設のイメージを伝えることができたらと思います。ベルヴェューハイツに来所された際には、ぜひ玄関口の飾り付けをご覧いただくと嬉しいですよ。

ベルヴェューハイツデイケア

○手作りおやつ

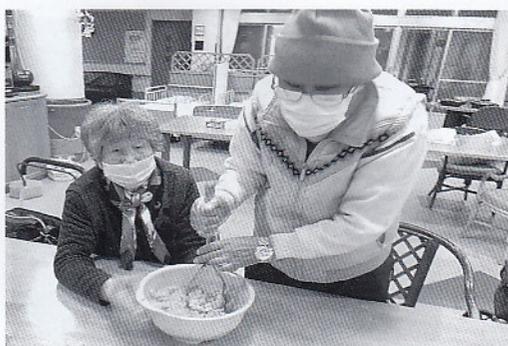
介護士 嶋 絃見

1月30・31日に手作りおやつでも餅を作りました。

きっかけはDSC吉かわから立派なさつま芋を沢山いただいたことです。当日は感染対策として、手洗い・消毒・手袋をはめ準備は万端です。女性陣が中心となり、ふかしたさつま芋を潰します。

これがなかなか重労働で「疲れたから変わって」という声や男性からは「力仕事だから自分がやる」といった頼もしい声も聞こえてきました。

潰したさつま芋に片栗粉など入れ丸くまるめて



結構、力仕事で大変

いきます。手袋にくっついてしまいまるめるのに苦労しました。バターで両面こんがりするまで焼き、最後にみたらしのタレをかけたら完成です。さつま芋の甘みと、みたらしのあまじよっぱいタレがよく合い、皆さんも「おいしいね」と食べてくださいました。もちろん、おかわりも忘れませんでした。

○DSC吉かわ

○節分イベント

介護士 木村 久美

今年の節分行事は鬼に扮装する職員の高齢化を考慮して豆まきを短縮。その代わりに『格付けチェック(吉かわ版)』を企画しました。正月の人氣番組を取り入れてみた次第。チェック項目は①ティッシュペーパー②水③チョコレート④絵画⑤六重奏。番組に倣って挑戦者にそれぞれの高級品を当ててもらおうというもので、不正解なら「二流」から「三流」、「三流」、「そっくりさん」へ転落するという流れ。表面上は利用者参加型としましたが、真の目的はT主任を「一流」から「そっくりさん」



私は正解…したよね？

へ突き落してギャフンと言わせること。初の試みですが、利用者の皆様にも試食や試飲を積極的にしていただき、大いに盛り上がりました。しかし、肝心のT主任はGACKTのように最後まで「一流」を死守。ピノキオのような鼻になつてしまったことが大誤算で悔やまれてなりません。次こそは絶対にリベンジ(笑)。

○麗楽荘

○日々の幸せ

介護士 原田 千代子

新型コロナウイルスが5類の位置づけとなり最近の特養ではご家族様との面会が毎日のように行われるようになってきました。仕切り板越し、場所指定ではありますが入所者様はご家族の方と会えると、とても嬉しそうな顔をされるのでこちらもうれしくなります。面会に付き添う時にはご家族様が誇らしげに入所者様の昔話をして下さることもあり、普段とはまた違う一面を見ることができます。日々の忙しさで笑顔を忘れがちな時もあります。が、こういったご家族様



春よ来い♪福よ来い♪

とのかかわりを目の当たりにすると良いお父さん、お母さんだったのだなとこちらもほっこりした気持ちになります。2月3日、特養では節分行事で豆まきが行われました。鬼に扮した職員に向け新聞紙で作ったボールをぶつけるといったものでしたが、ボールをぶつけるといふより鬼と一緒に楽しそうに笑い合う姿が印象的でした。入所者様が色々な場面で幸せを感じていただければと願います。

🌸 **デイサービス麗楽荘**

○レクゲーム「輪っか積み」

相談員 夏目 民夫

麗楽荘デイサービスセンターでは、毎週職員が交代で当番となり、色々なゲームを考え、レクリエーションを企画して楽しんでいきます。単純で皆さんで楽しめることはないかと色々日々考えていますが、なかなか思いつくことはできません。



慎重に…慌てない事だねエ

皆さんの中で一番盛り上がるのはやはり、競争心を掻き立て、皆さんでワイワイと賑やかな時間を過ごすことです。今回は牛乳パックを使い皆さんで適当に切り刻んで作った「輪っか積み」を行いました。



中々上手く行かないね！

いくら綺麗に積み上げても、切り口や幅が不揃いの為、中々きれいに積みむ事が出来ません。皆さん、顔つきが違ってみえますねえ…？

🌸 **和光ハイム**

○その時あなたはどっする⑤

相談員 川上 裕之

時刻は11時を回っていました。いよいよ151号線を渡らないといけません。そこからは腰までつかり、思うように歩けません。それに加えて底が見えず不安でした。豊川の橋を過ぎると再び浸水した車を横目に見ながら歩き、家に近づいて来ました。水かさが膝近くまであり、雨もやむ気配はありませんでした。家に着いてドアを開けると、いくつか靴が流されてきました。拾う間もなく流されて行ってしまいました。それでも、想像していたより、浸水はしていませんでした。床上



ヤッホー新車だよ！

1cmから2cm位でした。電化製品、ベッド、ソファーなど、高い所の物は無事でしたが、床に置いていた本や、座布団などはダメでした。
とりあえず、濡れた服を脱いで、あったかいシャワーを浴びてひと休み。休んだ後もさあ大変、ほうきと雑巾で泥水の追い出しです。終わった時は朝の4時。この出来事は一生忘れないでしょう。
5回に亘り掲載した体験談は了、ご参考に。

GHうらら

○お茶会

介護士 牧野 礼子

「あけましておめでとうございます。また、お願いしますね」

新年を迎え、グループホームうららでも新年の御挨拶を笑顔で交わす姿が見られました。

三が日には、お屠蘇やお茶会、昔懐かしいお正月遊びと催し物満載となり、皆さん笑顔で楽しい時間を過ごしてくださいました。

なかでも楽しんでいただけたのがお茶会です。皆さんそれぞれ自分でお抹茶を点てられ、色鮮やかな練り切りとお抹茶を味わっておられました。



着物でお屠蘇を提供

女性陣からは「女学生時代に戻ったみたいだね」「昔は花嫁修行のひとつだったよね」と久しぶりにご自分でお抹茶を点てられたことを喜んでくださり、笑顔の花が咲き乱れておりました。
年初めのお茶会のように、皆さんがこの素敵な笑顔で1年を過ごして頂けるよう今年も多くイベントを開催していきたいと思っております。

奇楽荘

○新城で有名な神社に初詣

介護士 山口 浩二

昨年から再開した初詣を今年も実施。ユニット単位で3回に分け、この日は入居者様3名、職員2名で富永神社に出かけました。

天気は晴れでしたが風がとても強く、今年一番の寒さで、車から降りると皆さん口を揃えて「寒い、寒い」と言いながら鳥居をくぐり、手水は寒いのでかたちだけ、本殿に行き、鈴を鳴らし、お賽銭を入れてお参り。参拝を終えると風が止み、日も差して寒さが和らぎ、自然と皆さんの顔も綻んできました。写真撮影もほらにっこり。



良い年になりそうです

荘に帰りおやつタイム。温かい甘酒とあんまんを食べていただきました。後日感想を聞いてみたら「寒かったけれど外出できて楽しかった」「甘酒、あんまんも美味しかった」と言っていました。
ご長寿の方が多くですが健康で楽しく、日々過ごしていただくために職員一同頑張ります。来年も皆さんと元気・笑顔で初詣に来ることができますように（パンパン）。

GHきらら

○思い出の場所へ

介護士 武田 尚子

今年の初詣は各入居者様の檀家であるお寺又は寺院に5つのグループに分かれ出掛けました。

寒風吹きつける中ではありましたが、久々の地の元の神社という事もありいつも以上に皆様良い笑



久しぶりのお参り

顔。「この神社に毎年来てた」「久々に来られて良かった」と沢山喜んでいただけました。

皆様しっかりとお参りされていきました。願いごとは：「長生きできますように！」「美味しい物が沢山食べられますように！」ですかね？

今後も皆様と色々な思い出の場所へ出掛けられるよう支援していきます。



しっかりと願掛けて

本部 日誌

令和6年1月

- 4日 理事長年頭訓示(於 作楽荘・麗楽荘)
- 16日 荘内茶々研修(於 作楽荘)
- 17日 指導監査 法人 愛知県 荘内茶々研修(於 麗楽荘)
- 23日 実地指導 倶楽荘・GHくらら 東三河広域連合

令和6年2月

- 24日 本部会議(於 斯楽荘)
- 26日 一誠福祉会初釜後援会豊橋(於 BVH)
- 30日 施設大規模修繕定例会議
- 8日 施設大規模修繕定例会議
- 14日 本部会議(於 斯楽荘)
- 27日 実地指導 老健BVHSSDC
- 28日 東三河広域連合 実施指導 BVH居宅 包括 東三河広域連合

作楽荘日誌

令和6年1月

- 1日 元日 お屠蘇
- 6日 中野地区民生委員定例会 包括(於 中野地区市民館)
- 7日 七草
- 8日 給食会議
- 11日 鏡開き
- 12日 福岡地区民生委員定例会 包括(於 福岡地区市民館)
- 16日 寿司祭り
- 職種別会議(主任ケアマネ(渡邊副主任 於 大清水センター)
- 18日 荘内喫茶(新館)
- 19日 荘内喫茶(本館)
- 23日 職種別会議(社会福祉士(有馬主任 大塚 於 豊橋市役所)

愛クリ運営推進会議 包括(於 愛知クリニック)

25日 連絡会議

30日 サービス事業者研修交流会 包括(於 豊橋市公会堂)

令和6年2月

- 2日 愛知県若年性認知症社会参加支援モデル事業報告会 包括(リポート会議)
- 3日 節分 豆まき行事
- 7日 作楽荘お披露目投げ会
- 9日 中野地区民生委員定例会 包括(於 中野地区市民館)
- 12日 身体拘束廃止委員会荘内研修
- 14日 福岡地区民生委員定例会 包括(於 福岡地区市民館)
- 19日 給食会議
- 20日 寿司祭り
- 22日 本部会議
- 23日 包括業務打合せ(リポート会議)
- 27日 職種別会議(主任ケアマネ(渡邊副主任 於 大清水センター)
- 28日 ケアマネ茶話会 居宅 包括(於 大清水センター)
- 29日 連絡会議
- 30日 事故防止委員会荘内研修
- 31日 職種別会議(社会福祉士(有馬主任 大塚 於 豊橋市役所)
- 職種別会議(保健師職(鈴木 於 大清水センター)

美光ハイム日誌

令和6年1月

- 1日 お屠蘇・お雑煮会
- 2日 新春かるた会
- 3日 お茶会
- 4日 茶道クラブ
- 7日 カラオケクラブ(9・12・23日)

- 8日 初詣
- 10日 書道クラブ
- 14日 みんなで歌う会(28日)
- 16日 健康体操クラブ
- 18日 華道クラブ
- 美光教室
- 23日 映画鑑賞会
- 31日 定例会
- 健康チェック

令和6年2月

- 1日 茶道クラブ
- 3日 節分・餅投げ会
- 4日 カラオケクラブ(13・18・27日)
- 11日 みんなで歌う会(25日)
- 12日 鍋を囲む会
- 14日 書道クラブ
- 15日 華道クラブ
- 16日 健康体操クラブ
- 21日 講演会
- 29日 定例会・健康チェック

倶楽荘日誌

令和6年1月

- 10日 移動スーパー買物(毎週水曜日)
 - 16日 運営推進会議
 - 17日 訪問理美容(きれいや)
 - 20日 イベントランチ
 - 24日 誕生日会
 - 26日 倶楽荘連絡会議
- 令和6年2月
- 6日 電気設備点検(中部電気保安協会)
 - 7日 移動スーパー買物(毎週水曜日)
 - 15日 イベントランチ
 - 22日 訪問理美容(きれいや)
 - 23日 コロナワクチン接種
 - 29日 倶楽荘連絡会議

GGIハイツ日誌

令和6年1月

- 5日 新年会
- 10日 移動スーパー買物(毎週水曜日)
- 16日 運営推進会議
- 17日 訪問理美容(きれいや)
- 18日 誕生日会
- 26日 倶楽荘連絡会議

令和6年2月

- 2日 豆まき会・イベントランチ(恵方巻)
- 6日 電気設備点検(中部電気保安協会)
- 7日 移動スーパー買物(毎週水曜日)
- 12日 誕生日会
- 22日 訪問理美容(きれいや)
- 23日 コロナワクチン接種
- 27日 手作りおやつ
- 29日 倶楽荘連絡会議

斯楽荘日誌

令和6年1月

- 1日 お屠蘇
- 8日 連絡会議
- 12日 運営推進会議(書面)
- 19日 Cユニット誕生日会
- 24日 寿司祭り
- 25日 作業荘連絡会議

令和6年2月

- 5日 連絡会議
- 14日 Bユニット誕生日会
- 21日 Cユニット誕生日会
- 22日 節分会
- 作業荘連絡会議

ベルヴューハイツ日誌

令和6年1月

- 10日 新年会(入所)
- 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任)
- リモート会議
- 運営推進会議(真寿苑)

令和6年1月

- 11日 茶話会(ライフポート)
- 13日 新年会(デイケア)
- 23日 職種別会議(社会福祉士)菅沼副主任
- 於豊橋市役所
- 25日 職種別会議(看護師)(山崎 於 あいトピア)
- 26日 初釜

令和6年2月

- 3日 豆まき(入所2F・3F・デイケア)
- 6日 職種別会議(主任ケアマネ)(堀内主任)
- リモート会議
- 8日 茶話会(オンライン)
- 21日 職種別会議(看護師)(山崎 於 あいトピア)
- 22日 認知症サポーター講座(豊橋看護専門学校)
- 27日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼副主任)
- 於豊橋市役所

DISC吉かわ日誌

令和6年1月

- 5日 芸能慰問(金田ひよこ様)
 - 6日 餅つき
 - 8日 傾聴慰問(原田様)
 - 12日 初詣(牟呂八幡宮)
 - 15日 季節の花週間(20日)
 - 17日 防災委員会
 - 18日 愛知労働局(滝川主任)
 - 19日 虐待防止委員会
 - 22日 BCP委員会
 - 27日 ミーティング
 - 研修(施設における身体拘束)虐待防止委員会
- 令和6年2月
- 3日 節分行事(豆まき・格付けチェック)
 - 12日 傾聴慰問(原田様)
 - 30日 サービス事業者研修交流会

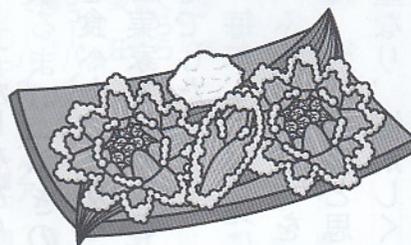
令和6年1月

- 16日 季節の花週間(17日)
- 17日 感染対策委員会
- 19日 芸能慰問(岡本様)
- 20日 BCP委員会
- 23日 茶々研修(於 作業荘)
- 23日 虐待防止委員会
- 24日 習字教室(佐藤征子講師)
- 24日 ミーティング
- 研修(新型コロナウイルスに係るBCP)BCP委員会

麗楽荘日誌

令和6年1月

- 1日 元日 お節料理
- 9日 給食会議
- 17日 書道クラブ
- 18日 寿司祭り・生け花クラブ
- 19日 連絡会議(入所)定例会議



ふきのとうの天ぷら

25日 誕生日献立
令和6年2月

- 3日 節分会
- 13日 給食会議
- 14日 書道クラブ(加藤美代子講師)
- 15日 生け花クラブ(加藤温瞳講師)
- 16日 新城市介護認定審査会(海野副主任 於 新城市役所)
- 16日 連絡会議・入所判定会議
- 20日 誕生日献立
- 努力奉仕(はぐるまの会)

和光ハイム日誌

令和6年1月

- 1日 お屠蘇会
- 4日 和の会
- お楽しみ会
- 10日 訪問リハビリ
- 11日 体操教室(今泉勝代講師)
- 15日 新年会
- 17日 書道教室(加藤美代子講師)
- 18日 体操教室(今泉勝代講師)
- 生花教室(加藤温瞳講師)
- 24日 訪問リハビリ

職員募集中

- 介護士・看護師
- 運転手・清掃員
- 勤務地 豊橋・新城
- 正職員・パート

職場見学・体験受付中

本部総務 担当 青山
☎(0532)48-5115

令和6年2月

- 1日 体操教室(今泉勝代講師)
- 2日 和の会
- 3日 節分会、恵方巻提供
- 7日 訪問リハビリ
- 15日 体操教室(今泉勝代講師)
- 生花教室(加藤温瞳講師)
- 19日 リクエスト昼食
- 21日 訪問リハビリ

G Hキッズ日誌

令和6年1月

- 1日 お屠蘇
- 2日 福笑い
- 3日 誕生日会
- 13日 ドライブ
- 19日 ドライブ
- 20日 運営推進会議
- 22日 誕生日会

令和6年2月

- 3日 豆まき
- 5日 ドライブ
- 10日 誕生日会
- 15日 ドライブ
- 25日 梅花見

奇楽荘日誌

令和6年1月

- 6日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)
- 12日 初詣(16日・26日)
- 18日 誕生日会
- 20日 運営推進会議

令和6年2月

- 2日 節分祭り
- 6日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)
- 15日 誕生日会

G Hキッズ日誌

令和6年1月

- 6日 初詣(8・9・13・15日)
- 9日 訪問診療(宇利)
- 11日 訪問診療(吉祥)
- 鏡開き
- 19日 ユニット会議(宇利)
- 21日 新城市消防祭
- 25日 運営推進会議
- 28日 俺ん家食堂
- のんほいルロット
- ユニット会議(吉祥)

令和6年2月

- 3日 節分
- 6日 訪問診療(宇利)
- 8日 訪問診療(吉祥)
- 11日 豊橋鬼祭り参列
- 18日 八名消防団交流
- 23日 ユニット会議(吉祥)
- 25日 俺ん家食堂
- 27日 ユニット会議(宇利)

作業荘グループ・BVHグループ・麗華荘グループ



作業荘グループ・麗華荘グループ

施設概要・ブログ等を公開



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキを使用しています。

編集後記

妻の母から「ふきのとう」の天ぷらの差し入れがありました。塩、醤油に付けて一年ぶりのほろ苦さを味わいました。

恥ずかしながら、結婚するまで「ふきのとう」を食べたことがなく、妻の実家で頂いたのが初めてでした。

毎年、この春先になり、「ふきのとう」を頂く度に、舌の記憶と思い出が重なり、懐かしく感じます。利用者様もきつと「舌の記憶」と当時の思い出があるとありますので、「食べる」ことを大切にしていきたいと感じました。そして、行事等でそこに楽しい思い出をひと味添えられたらと思います。(S・S)